

特養・便り・



明けましておめでとうございます！
みな様年末年始は大掃除やお正月など大忙しだったのではないのでしょうか？
特別養護老人ホームではイベントが盛りだくさん！！みな様と楽しみました。
ヴァイオリンコンサートで普段なかなか聞くことのないヴァイオリンとピアノの音に触れ、クリスマス会ではダンスや二人羽織など各フロア様ざまな催し物を用意し盛り上がりました。新年会ではみな様で新しい年を迎えたことを祝い、とにかく忙しい笑顔あふれる年末年始になりました！
みな様の笑顔を見ていると2019年もきっと良い年になると思えてきます。
今年もよろしくお願い致します！

ショートステイ・便り・



11月25日(日)、おやつクッキング「ホットケーキ日」を開催しました。季節を感じるトッピング「さつまいもクリーム」をみな様と手作りしました。途中、プレーカーが落ちるハプニングもありましたが、楽しく乗り切って、みな様笑顔で調理されていました。お好みのトッピングを盛り付けし、完食(おかわり!)。12月23日(日)には、クリスマス会を行いました。サンタとトナカイに扮した職員からプレゼントが利用者様に手渡され、みな様驚きと喜びの表情で記念撮影しながら、クリスマス会を楽しまれました。日に日に寒さが増し体調を崩しやすくなる季節。そんな寒さを吹き飛ばすような楽しいレクリエーションを開催して参ります。

デイサービス・便り・



リハビリデイあすかで利用できるマシントレーニングの一つ、レッグプレスをご紹介します。下肢筋全般の筋力を強化し、

日常生活に必要な筋力を鍛えます。足を固定し、シートが稼動するので、実際の動作に近い運動が行えます。

トレーニングの記録は個人カードで管理されていて「楽だなあ」と思ったら、次回は少しレベルをアップしたトレーニングを、自動的に受けることができます。



リハビリデイあすかは、その人に合ったレベルで、適切なマシン運動を行うことができる、短時間運動特化型のデイサービスです。どうぞご利用ください。

リハビリデイあすか ☎03-3940-9171

ケアパートナー・便り・



最近、医療や介護を必要とする人のための、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」という過程の必要性が、ケアマネジャーの研修などでもしばしば取り上げられるようになりました。本人の意思決定能力が低下する場合に備えて、あらかじめ終末期の医療や介護について話し合ったり、意思決定ができなくなったときに本人にかかわる人を決めておくプロセスを意味しています。それは、限られた時間をその人らしく生きることができるようするための支援です。話し合う相手を特定せず、開かれた場面で心身の状況に沿って、繰り返し話し合っていく「人生会議」ともいえます。私たちケアマネジャーも実のある支援にするための研鑽が必須と考えています。

訪問看護・便り・



■2010年12月1日、訪問看護ステーション飛鳥晴山苑は誕生しました。スタッフ3名、「ワクワクドキドキ」のスタートでした。徐々に利用者さん、スタッフも増え、賑やかなステーションになりました。利用者さん・家族の幸せ、スタッフの幸せ……地域連携を考え、走り続けた8年でした。

■恒例の周年学習会、今年は地域の方々へ向け「始めよう！フレイル予防」。受講された方々の満足度の高い学習会になりました。終了後はケーキとシャンパンで8周年を祝い乾杯！



楽しいひとときを過ごしました。9年目、地域に根差したステーションとして、歩んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。 管理者 土屋清美

高齢者あんしんセンター・便り・



飛鳥晴山苑高齢者あんしんセンター(地域包括支援センター)では、看護師、主任ケアマネジャー(ケアマネジャー)、社会福祉士、見守り生活支援コーディネーターといった専門職が地域の方々のご相談に対応しております。

また自治会や町会等の集まりにも職員が訪問し、介護保険制度やサービスの説明、成年後見制度の説明などもさせていただいています。新年を迎え、スタッフ一同新たな気持ちでみな様の「あんしん」のお手伝いをしたいと思っております。ご相談やご質問がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

高齢者あんしんセンター ☎03-3940-9175

➔ ホームページもご覧ください

<http://www.asuka-seizanen.com/>

ブログ「あすか晴れ晴れだより」も併せてどうぞ

[あすか晴れ晴れだより](http://askaseizanen.blogspot.jp/)

<http://askaseizanen.blogspot.jp/>